社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年09月09日

計画の名称	第2期：生きがいと安心の生活を目指した、だれもが暮らしやすいまちづくりのための快適な道路環境の整備		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	滝沢市		
計画の目標	1　地域経済基盤と地域間交流を確立する基盤づくり 学術研究機能の集積を活かしたIT産業・ものづくり産業の創出、地域資源を活かした地場産業の振興を図るため、産業経済活動と地域間交流を支える基盤づくりを行う。 2　生きがいと安心の生活をおくるための基盤づくり 生きがいと安心の生活をおくるため、通学児童・生徒が利用する道路の歩道設置、交差点改良を進め、快適で安全な地域社会を実現する基盤づくりを行う。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	718	A	718	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 （R2当初）	中間目標値 （R4末）	最終目標値 （R６末）
1	市道の改良率			
	市道の改良率 （改良済市道延長）/（市道総延長）×１００	61%	61%	62%
2	歩道の整備率			
	歩道の整備率 （歩道整備済延長）/（市道総延長）×１００	13%	14%	14%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000691069

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	除雪	（他）牧野林工区1号幹線外15路線	除雪３３．７㎞	滝沢市	■					50		未策定
	A01-002	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	新設	（他）第６湯舟沢線	新設改良０．６㎞	滝沢市	■	■	■	■		170		未策定
	A01-003	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	改築	（他）向新田線	道路改良舗装０．８㎞	滝沢市	■					498		未策定
											小計						718		
											合計						718		

案件番号： 0000691069

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当部署にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和７年９月 公表の方法 滝沢市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備率が高まり、走行環境の向上や歩行者空間の確保により安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	除雪事業を実施し降雪時の走行環境が向上した。
○特記事項（今後の方針等）	
・引き続き事業を継続していき、道路空間の更なる安全性向上を図る。 ・産業経済の振興のためにも地域間のアクセス性を改善していく。	

案件番号： 0000691069

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	（改良済市道延長）/（市道総延長）×１００		
	最　終 目標値	62%	
	最　終 実績値	62%	
2	（歩道整備済延長）/（市道総延長）×１００		
	最　終 目標値	14%	
	最　終 実績値	14%	

社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年09月09日

計画の名称	第2期：だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備（防災・安全）		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	滝沢市		
計画の目標	1　地域経済基盤と地域交流を確立する基盤づくり 学術研究機能の集積を活かしたIT産業・ものづくり産業の創出、地域資源を活かした地場産業の振興を図るため、産業経済活動と地域間交流を支える基盤づくりを行う。 2　生きがいと安心の生活をおくるための基盤づくり 生きがいと安心の生活をおくるため、通学児童、生徒が利用する道路の歩道設置、交差点改良を進め、快適で安全な地域社会を実現する基盤づくりを行う。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,145	A	2,145	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R４末）	（R６末）
1	市道の改良率			
	市道の改良率 （改良済市道延長）/（市道総延長）×１００	61%	61%	62%
2	歩道の整備率			
	歩道の整備率 （歩道整備済延長）/（市道総延長）×１００	13%	14%	14%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000691051

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	（２）第1巣子線外2路線	交差点改良３箇所、歩道設置０．５㎞	滝沢市	■	■	■	■		500		未策定
	A01-002	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	修繕	（他）第４巣子線外道路修繕	舗装修繕、一部路肩改良３．８㎞	滝沢市	■	■	■	■	■	200		未策定
	A01-003	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	雪寒	（１）狼久保工区2号幹線外	防雪柵設置１．８㎞	滝沢市	■	■	■	■	■	270		未策定
	A01-004	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	（１）巣子野沢線葉の木沢山工区	道路改良舗装０．７㎞	滝沢市	■					598		未策定
	A01-005	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	（１）巣子野沢線野沢工区	道路改良舗装１．２㎞	滝沢市	■					297		未策定
	A01-006	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	交安	（他）大清水小岩井駅線外	歩道設置、駅前広場	滝沢市	■	■	■			120		未策定

案件番号： 0000691051

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村道	除雪	（他）牧野林工区1号幹線外15路線	除雪３３．７km	滝沢市		■	■	■	■	160		未策定
											小計						2,145		
											合計						2,145		

案件番号：　0000691051

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当部署にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和７年９月 公表の方法 滝沢市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備率が高まり、走行環境の向上や歩行者空間の確保により安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	除雪事業を実施し降雪時の走行環境が向上した。
○特記事項（今後の方針等）	
・引き続き事業を継続していき、道路空間の更なる安全性向上を図る。 ・産業経済の振興のためにも地域間のアクセス性を改善していく。	

案件番号： 0000691051

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	（改良済市道延長）÷（市道総延長）×１００		
	最　終 目標値	62%	
	最　終 実績値	62%	
2	（歩道整備済延長）÷（市道総延長）×１００		
	最　終 目標値	14%	
	最　終 実績値	14%	